

デジタルコラム

Excel フラッシュフィル

既存の名簿に、関数を使わず一定の規則に基づき自動入力させる方法の一例をご紹介します。フルネームが入力されている[氏名]から[姓]と[名]を分割してデータの差し込みができたり、[住所]から[市町村]だけを抽出することで、データ分析に活用できたりと、既存の名簿にデータを追加する事で、使える用途が増える名簿になります。関数を知らなくても操作できる内容ですので是非チャレンジしてみてください。



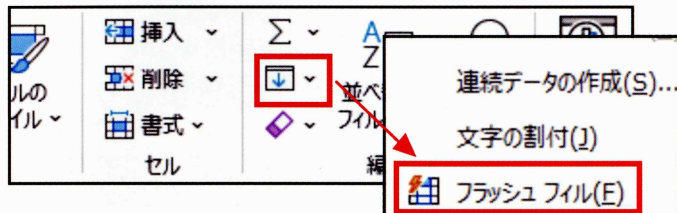
ご意見・ご要望

【手順】

- ① C列[姓]・D列[名]・F列[市町村]を追加
C2⇒姓・D2⇒名・F2⇒市町村を入力
- ② [C3]をクリック
- ③ フラッシュフィルをクリック
(ホームタブ⇒フィル⇒フラッシュフィル)

	A	B	C	D	E	F
1	No	氏名	姓	名	住所	市町村
2	1	池口 洋子	池口	洋子	三島市宝町0-0-0	三島市
3	2	滝川 勝男			駿東郡長泉町土狩xxx-xx	
4	3	谷池				
5	4	小田				

1箇所だけ規則となるデータを入力をします



	A	B	C	D
1	No	氏名	姓	名
2	1	池口 洋子	池口	洋子
3	2	滝川 勝男	滝川	
4	3	谷池 由子	谷池	
5	4	小田 大介	小田	
6	5	吉川 恵美子	吉川	

自動で[姓]だけが入力されます

※ データタブにもフラッシュフィルがあります。

執筆：当所理財情報部会幹事 池田好子氏 (有)オフィスタグ代表取締役